

豊岡市の外国人宿泊者数の状況

～海外からの観光客が大きく伸びています～

本市を訪れる外国人観光客は、大幅に増加している。
 実態を把握するため、各観光協会および城崎温泉旅館組合に協力を得て、外国人宿泊者数を調査したので、その結果をお知らせする。

1 外国人宿泊者数調査概要

(1) 調査対象

平成 27 年上半期（1 月～6 月）の本市の外国人宿泊者数

(2) 調査方法

市内の宿泊施設を対象に、調査票提出または聞き取りにより調査を実施

2 調査結果

(1) 地域別

- ア 平成 27 年上半期の豊岡市全体の外国人宿泊者数は、前年同期比 2.08 倍となった。
- イ 外国人観光客が最も多いのは城崎地域(13,156 人)で、前年同期より 6,713 人増加した。
- ウ 地域別では、但東地域以外は増加している。増加率の最も大きいのは日高地域で前年同期の 8.33 倍となった。

【外国人宿泊者数】

(単位：人)

地 域	平成 27 年 上半期 (ア)	平成 26 年		増減人数 (ア-イ)	前年同期比 (ア/イ)
		上半期 (イ)	(年間)		
豊 岡	536	265	737	271	202.3 %
城 崎	13,156	6,443	13,877	6,713	204.2 %
竹 野	87	86	203	1	101.2 %
日 高	483	58	378	425	832.8 %
出 石	9	0	0	9	—
但 東	11	26	36	△15	42.3 %
計	14,282	6,878	15,231	7,404	207.6 %

(2) 国・地域別（城崎地域の宿泊者）

※外国人宿泊者の国籍（地域）が分かるのは、城崎地域のみ

ア 平成 27 年上半期の外国人宿泊者のトップは、台湾を抜いて中国になった。

イ 誘客のターゲットとした欧州は、フランスが前年比 2.68 倍、イギリスが前年比 2 倍となった。

ウ 前年比で大きく伸びたのは、中国 (5.23 倍)、ベトナム (3.25 倍)、フランス (2.68 倍)、オーストラリア (2.31 倍) となった。

エ シェアを日本全体と比較すると、東アジアが低く、欧州及び豪州が高いのが特徴的である。

【城崎地域の上位 10 カ国（地域）の外国人宿泊者数】

（単位：人）

	(1位)	(2位)	(3位)	(4位)	(5位)	(6位)	(7位)	(8位)	(9位)	(10位)
	中国	台湾	香港	オーストラリア	アメリカ	タイ	韓国	フランス	イギリス	シンガポール
H27 上半期	2,587	1,696	1,300	870	845	823	808	765	529	521
H26 上半期	494	1,201	954	376	480	360	430	285	265	241
前年比	523.7 %	141.2 %	136.3 %	231.4 %	176.0 %	228.6 %	187.9 %	268.4 %	199.6 %	216.2 %

【上位 10 カ国（地域）の外国人宿泊者数のシェア比較】

	(1位)	(2位)	(3位)	(4位)	(5位)	(6位)	(7位)	(8位)	(9位)	(10位)
	中国	台湾	香港	オーストラリア	アメリカ	タイ	韓国	フランス	イギリス	シンガポール
城崎	19.7 %	12.9 %	9.9 %	6.6 %	6.4 %	6.3 %	6.1 %	5.8 %	4.0 %	4.0 %
国	23.8 %	19.6 %	7.6 %	2.1 %	5.5 %	4.6 %	19.9 %	1.1 %	1.3 %	1.4 %

【エリア別のシェア比較】

	東アジア	東南アジア	豪州	北米	ヨーロッパ	その他	計
城崎	48.8 %	12.1 %	6.8 %	8.7 %	18.3 %	5.3 %	100 %
国	70.9 %	11.1 %	2.1 %	6.8 %	4.3 %	4.8 %	100 %

〔問合せ〕 豊岡市環境経済部大交流課 TEL0796-21-9016